

観光専攻 Major of Hospitality and Tourism Management

観光を多方面から捉え、成長や課題解決をめざす

国境を超える人びとの往来はよりいっそう盛んになり、観光は最も人気のあるレジャーのひとつになっています。日本においても、観光産業は基幹産業のひとつと言われるまでになっており、特に、地域においては地域経済を支える役割を担う重要な産業でもあります。観光専攻では、観光ビジネスやホスピタリティ、まちづくりなどについて専門的に学修すると共にランゲージ専攻、ビジネス学部を組み合わせることでグローバルな目線、マーケティングやデジタルの活用など、観光現象を多方面から捉え、関連する社会課題の解決に必要な実践力・行動力を養います。



ホスピタリティ

ホテルやエアライン、フードビジネスにおける高品質のサービスと顧客満足の在り方について学びます。



観光まちづくり

地域資源の魅力を活かし、人が集まり交流によって生み出す価値や地域の未来を考えます。



観光ビジネス

旅行業やメディア、インバウンドなどをテーマに、経営やマーケティングの理論と戦略、手法を学びます。



4年間の学び (2026年度予定)

学部・学科(専攻)の授業内容は右記のQRコードから確認できます



学びの
クロスオーバー
START!

1年次

目標と可能性を見つける1年間

観光分野の基礎を身につけ、観光専攻での学びの広がりや深さを知る1年。ホスピタリティやインバウンドの仕組みや展開を学びながら、自分の目標に合うゼミナールを探っていきます。

2・3年次

ゼミナールに所属し、専門知識と高度なスキルを身につけるゼミナールがスタート。専門的な学びを深めながら、興味や目標に合わせてさまざまな科目を履修。キャンパス外での体験科目を通して、現場で求められるスキルを高めながら、実践的な力へと発展させます。

4年次

学びの仕上げと成果の確認

3年次までの学びをベースに具体的な研究テーマを設定。文献研究や現地調査、アンケートなどを通じて答えを見つけていきます。4年間の成果を卒業研究としてまとめます。

赤：専攻必修科目
青：専攻選択必修科目 黒：選択科目

		1年次	2年次	3年次	4年次	
観光専攻	専門教育科目	ゼミナール科目	基礎ゼミナール	ゼミナールⅠ・Ⅱ	ゼミナールⅢ・Ⅳ	卒業プロジェクトⅠ 卒業プロジェクトⅡ
		コア	観光学概論／観光学入門 観光交流論／観光ビジネス入門	観光キャリア論		
		グローバル	観光英語／世界遺産論(初級)			
			海外の観光地・観光施設／世界遺産論(中級)／通訳ガイド入門			
		観光 ホスピタリティ	入門 観光の主要産業／エアラインサービス論／観光人的資源管理論 観光リスクマネジメント論／観光サービスマネジメント論 観光マーケティング論／フードビジネス論／ブライダルコーディネート論 ホスピタリティ論／ホテルサービス論／旅行産業論			観光情報論／観光とデータサイエンス
		観光 まちづくり	ナゴヤ観光学入門／国内の観光地・観光施設／コミュニティデザイン論		観光資源論／観光社会学／観光政策・行政論／観光文化論 観光メディア論／観光まちづくり論	
		アクティブ			ANAエアラインスクール	
			JALエアラインスクール／フィールドスタディ(観光政策/韓国) フィールドスタディ(コミュニティデザイン/国内地域留学) フィールドスタディ(観光産業/ハワイ)			
			フィールドスタディ(サスティナブルツーリズム/沖縄県) フィールドスタディ(ホスピタリティ・マネジメント/東京都・千葉県) フィールドスタディ(歴史観光/京都府伊根町) フィールドスタディ(観光プロモーション/北海道) フィールドスタディ(観光まちづくり/宮城県気仙沼市)			

卒業要件単位数

観光専攻 専門教育科目 50単位以上

+ 全学共通履修科目 14単位以上

合計124単位以上